

## Ⅰ S組学級経営計画（方針）

### （１）学校教育目標

- ・自ら考え、正しく判断し、積極的に実践する人間
- ・明るく健康で、情操の豊かな人間
- ・社会の一員として、協力し、向上に努める人間
- ・相手の人格や立場を尊重する人間

### （２）S組学級教育目標

- ア 自己の理解を深め、障がい特性に伴う様々な困難を主体的に、改善・克服する態度を養う。
- イ 基本的な生活習慣を身に付け、情緒の安定を図る。
- ウ 生徒一人一人の発達の段階や特性に配慮した学習指導を行い、社会的自立に向け、知識や技能、社会生活を営む上で望ましい態度や習慣を養う。
- エ 人との交流を通して、他者を思いやる心を育て、困難なときは助けを求められる力や態度を養う。

### （３）目標を達成するための基本方針

- ア① 生徒が自身のことや自身の良さに気づき、認められるよう、指導や支援を工夫する。
- ア② 生徒の不安や悩みに寄り添い、学級で課題とすべき諸問題を解決できるよう指導する。
- ア③ 一人一人の生徒の障がいの状況及び発達の段階や特性を把握するとともに、アセスメントに従い、より個に応じた学習を進める。また、年間指導計画で学習活動・指導内容を明らかにするとともに、学校生活支援シート・個別指導計画に基づいた指導を進める。
- イ① 情緒の安定を図るために、視覚的にわかりやすく提示し、見通しをもたせる。
- イ② 個人内評価を基本として、できたことをその場で具体的にほめ、自己肯定感を育む。
- イ③ ユニバーサルデザインや情緒の安定を図るために、刺激の少ない教室環境に整備し、より集中して学習に取り組めるようにする。

- ウ① 21 世紀を生き抜くために必要な基礎学力が培われるよう、個を生かす授業はもとより、主体的・対話的で深い学びを通して、自ら考え、判断し、行動できる力を育成する。
- ウ② 生徒一人一人の学習状況のアセスメントを行い、学習指導や支援の仕方を検討する。
- ウ③ 全ての学習活動において、目標を明確にし、何を学ぶのか、何が求められているかなど、授業の流れをわかりやすく提示する。
  
- エ① 集団活動や体験活動、自己の振り返りなどを通して、状況に応じた行動や自己コントロール、コミュニケーションのような集団に参加するための基本的な力を伸ばす。
- エ② 個別指導計画に基づいて、交流及び共同学習を適切に実施する。
- エ③ 地域や通常学級、知的障がい固定学級との行事など、交流活動を推進する。
- エ④ 家庭・学校・医療機関・地域支援機関等との連携を密にし、社会参加するための環境を整えるとともに、チームとして一貫性のあるサポートができるようにする。

#### (4) 指導の重点

##### ①各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

###### ア 各教科

- 通常の学級の教育課程に準ずる内容の授業を基本として実施する。
- 年間指導計画を適正に作成し、育成したい資質・能力を明確にした上で、週ごとの指導計画を立て、ねらいを明確にした授業を行う。
- 一人一人の障がいや発達の段階、学習の習熟状況を随時把握し、指導方法や指導体制を工夫し、障がいの特性に応じた教育を推進する。
- 「こだいらこれだけは」を基盤にした、授業における「二中スタンダード」を徹底し、分かりやすい授業を展開する。具体的には、①時間を大切にする、②学習の明確化をし、生徒に見通しをもたせる、③情報教育機器（ICT）を活用する、④グループ活動を取り入れる、⑤「はい。立つ。です。」を実践する、⑥授業の始めと終わりを大切にする、に取り組む。
- 基礎・基本を定着させる取組を継続し、各教科で習得した個別の知識・技能を既習の知識と関連付けて深く理解し、学習や生活の場面で活用させ、生きて働く知識・技能を習得させる。

## イ 道徳科

- 道徳教育を計画的に実施するとともに、挨拶や礼儀の指導を通して、他者への敬意を身に付けさせ、人権尊重の精神を育てる。また、規範意識の向上、望ましい生活習慣の確立、困難を克服し強く生きようとする意欲を高める。
- 指導の工夫、改善に取り組むことで、自己を見つめ、物事を多面的、多角的に考え、互いに議論し、生徒の多様な考え方や感じ方を共有できる指導の充実を図る。
- 学級活動、学校行事、総合的な学習の時間や各教科を通して、教師と生徒及び生徒相互の信頼を基盤とした人間関係を深め、思いやりの気持ちや自他の生命を尊重する心を育成する。

## ウ 総合的な学習の時間

- 主体的に探究的な学習や協働的な学習に取り組むことができるよう、生徒一人一人の特性を踏まえ、各学年相互の取り組みと関連付けをさせるとともに、指導方法や指導体制の工夫を図る。また、プレゼンテーション力を身に付けることに指導の重点を置き、学習内容を充実させる。
- 地域教育コーディネーター等と連携し、地域社会の多様な教育力を活用しながら、キャリア教育の視点に立った体験的な進路指導を行う中で、一人一人の生きる力を総合的に伸長させる。

## エ 特別活動

- 学級生活を基盤に、集団や社会の一員としての望ましい資質や能力を育て、互いに認め合い支え合える豊かな人間関係を築く。
- 学校行事等の取組や生徒会活動を通して、成就感や達成感を味あわせることで自己肯定感を高める。

## オ 情報活用能力

- ICTを活用することで、個別最適な学びと協働的な学びの一体化に取り組む、思考力・判断力・表現力を培う。
- 情報モラルに関する学習を通して、電子情報を安全に正しく扱える能力を身に付けさせる。

## カ 自立活動

- 生徒一人一人の障がいの実態に応じて、学習上・生活上の困難さを自ら改善・克服していくために、自立活動の時間を設け、個別指導計画に基づいて意図的、計画的、組織的な指導の充実を図る。
- 一日の予定を把握し、行動の振り返り等から自己理解を深め、自律性を高めることで、自分の行動を自らコントロールする力を伸ばす。
- 個別指導計画をもとに、心理的な安定に重点を置き、自己の身体の安全や健康に関する管理能力を高め、ソーシャルスキルトレーニング等を通して、状況に応じたコミュニケーション手段の選択と活用能力の向上を図る。
- 各教室や活動場面での感覚に対する刺激に配慮し、特性に応じた感覚の過敏さへの指導を行う。

## ②生活指導

- 全ての教育活動において、一人一人の個性の発見と良さや可能性を伸ばせるよう、発達支持的生徒指導を充実させる。また、教職員と生徒との信頼関係を構築し、身近にいる信頼できる大人に相談できる環境を整えとともに、SOS の出し方に関する教育を計画的に実施する。
- 集団の中で人間関係を深め、社会生活を営む上で必要な知識・態度を身に付けさせる。特に、言葉遣い、挨拶、礼儀、返事、応対などの実践的態度を身に付けさせる。
- 生命を尊び、自己理解を進め自分自身を大切にすることを育むとともに、他者に対する思いやりの心を育てる。また、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、年3回のいじめ防止授業などに取り組む。
- 生徒の実態を把握し、家庭・地域社会・関係諸機関との連携を密にするとともに、セーフティ教室、「SNS 東京ノート」を活用した情報モラル教育、薬物乱用防止教室、「防災ノート」等を教材とした安全指導を通して、問題行動や事故の防止に努める。
- 不登校または不登校傾向にある生徒には、家庭とのさらなる連携とともに学習用端末や、
  - e ラーニングを活用した学習支援を行い、「小平市長期欠席児童・生徒支援シート」の活用を図る。

### ③進路指導

- キャリア・パスポート等を通して、自己理解を深めるとともに将来の夢や希望をもたせられるように3年間通してキャリア教育を行う。また、自らの個性、適性、能力にあった進路選択をするための力を身に付けさせるとともに、自身の進路を切り開くために非認知能力の育成を図る。
- キャリア教育において、職場体験等を行うことで、望ましい勤労観や職業観を育み、社会の一員としての自覚と意識を高める。
- 進路選択の参考として、多様な学校、多様な職種等を紹介し、見学を促すとともに個人の能力や適性を十分把握し、保護者との共通理解の上、進路指導を行う。また、通常の学級の進路指導と連携して進める。

### ④行事

- 様々な体験的学習を通して、集団で活動する際のルールやマナーを身に付けられるように指導を進める。
- 仲間や教師と協力して事前の準備を進めていく中で、責任をもって行事に関わる力を育てる。
- 体験を通して、自分や仲間の特性に気付き、集団の中で力を出し切り、認め合う経験ができるようにする。
- 参加の形態は、生徒の状況を踏まえ、家庭とも相談しながら決定していく。

### ⑤研究

- 自立する姿勢を養うために、係活動や当番活動において、自分の役割をはっきりさせ、責任をもって取り組めるよう指導する。
- 自分の意見を持ち、その考えを相手に正確に伝えられるように指導するとともに、お互いの意見を受容できるよう、様々な教育活動を通して指導していく。

### ⑥その他

- 各生徒の障がい特性を把握し、アセスメントを行い、適切な指導方法を考える。生徒の実態に応じた学習課題を達成させるために、適切な学習形態の確立に努め、主体的に学習に向かう姿勢を養う。
- 各教科の授業、行事や部活動等、全ての教育活動で交流及び共同学習が行える体制を作り、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し、助け合える力を育成する。

○教職員全員が特別支援教育への理解を深め、指導・支援することができるよう生徒理解へ向けて協力体制を整えていく。また、PTAや学校経営協議会と連携し、地域社会の人々に対し、特別支援教育の理解促進を図る。

○学校公開や道徳授業地区公開講座、学校行事等で公開の機会を設け、地域に開かれた学級づくりを図る。

○学校生活支援シートを通して保護者とともに生徒の将来を思い描き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、医療等の活用などの支援体制を整え、連携を図る。

## 2 時程表、時間割

＜時程表【平常時程】＞ 令和7年度

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 登校・着席 | 8:20            |
| 出席確認  | 8:25            |
| 朝読書   | ～ 8:30          |
| 学活    | 8:30～ 8:40      |
| 移動    | 8:40～ 8:45      |
| I     | 8:45～ 9:35      |
| II    | 9:45～ 10:35     |
| III   | 10:45～ 11:35    |
| IV    | 11:45～ 12:35    |
| 昼食    | 12:35～ 1:05     |
| 休憩    | 1:05～ 1:25      |
| V     | 1:30～ 2:20      |
| VI    | 2:30～ 3:20      |
| 学活・清掃 | 3:20～ 3:45      |
| (Vの日) | 2:20～ 2:45      |
| 下校    | 3:45 (Vの日 2:45) |

＜時程表【朝礼時程】＞ 令和7年度

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 登校・着席 | 8:20            |
| 出席確認  | 8:25            |
| 朝礼    | 8:25～ 8:40      |
| 移動    | 8:40～ 8:50      |
| I     | 8:50～ 9:40      |
| II    | 9:50～ 10:40     |
| III   | 10:50～ 11:40    |
| IV    | 11:50～ 12:40    |
| 昼食    | 12:40～ 1:10     |
| 休憩    | 1:10～ 1:25      |
| V     | 1:30～ 2:20      |
| VI    | 2:30～ 3:20      |
| 学活・清掃 | 3:20～ 3:45      |
| (Vの日) | 2:20～ 2:45      |
| 下校    | 3:45 (Vの日 2:45) |

1年S組時間割 (R7年度前期)

|    | 月            | 火          | 水        | 木           | 金          |
|----|--------------|------------|----------|-------------|------------|
| 1  | 学活<br>五十嵐・与島 | 保健体育<br>与島 | 数学<br>岩上 | 理科<br>飯田    | 音楽<br>澤山   |
| 2  | 数学<br>岩上     | 国語<br>山口   | 国語<br>山口 | 数学<br>岩上    | 国語<br>山口   |
| 3  | 社会<br>川村・芝田  | 英語B<br>大重  | 美術<br>高橋 | 英語A<br>久保田  | 社会<br>川村   |
| 4  | 英語A<br>久保田   | 数学<br>岩上   | 理科<br>飯田 | 技術<br>佐藤    | 保健体育<br>与島 |
| 5  | 保健体育<br>与島   | 理科<br>飯田   | 道徳       | 社会<br>川村・芝田 | 総合         |
| 6  | 家庭<br>堀      | 自立活動<br>与島 | 自立活動     | 自立活動<br>与島  | 総合         |
| 下校 | 15:45        | 15:45      | 14:45    | 15:45       | 15:45      |

2年S組時間割 (R7年度前期)

|    | 月            | 火          | 水         | 木           | 金          |
|----|--------------|------------|-----------|-------------|------------|
| 1  | 学活<br>五十嵐・与島 | 保健体育<br>与島 | 美術<br>高橋  | 音楽<br>澤山    | 国語<br>山口   |
| 2  | 社会<br>川村・芝田  | 技術<br>佐藤   | 数学<br>岩上  | 英語A<br>久保田  | 社会<br>川村   |
| 3  | 英語A<br>久保田   | 国語<br>山口   | 国語<br>山口  | 数学<br>岩上    | 理科<br>五十嵐  |
| 4  | 数学<br>岩上     | 英語B<br>大重  | 理科<br>五十嵐 | 社会<br>川村・芝田 | 保健体育<br>与島 |
| 5  | 保健体育<br>与島   | 家庭<br>堀    | 道徳        | 理科<br>五十嵐   | 総合         |
| 6  | 自立活動<br>与島   | 理科<br>五十嵐  | 自立活動      | 自立活動<br>与島  | 総合         |
| 下校 | 15:45        | 15:45      | 14:45     | 15:45       | 15:45      |

3年S組時間割 (R7年度前期)

|    | 月            | 火          | 水         | 木            | 金          |
|----|--------------|------------|-----------|--------------|------------|
| 1  | 学活<br>五十嵐・与島 | 保健体育<br>与島 | 英語<br>久保田 | 英語<br>久保田    | 社会<br>川村   |
| 2  | 英語<br>久保田    | 自立活動<br>与島 | 美術<br>高橋  | 音楽<br>澤山     | 理科<br>五十嵐  |
| 3  | 数学<br>岩上     | 数学<br>岩上   | 数学<br>岩上  | 社会<br>川村・芝田  | 国語<br>山口   |
| 4  | 社会<br>川村・芝田  | 国語<br>山口   | 国語<br>山口  | 理科<br>五十嵐    | 保健体育<br>与島 |
| 5  | 保健体育<br>与島   | 理科<br>久保田  | 道徳        | 技術家庭<br>佐藤・堀 | 総合         |
| 6  | 理科<br>五十嵐    | 英語<br>久保田  | 自立活動      | 自立活動<br>与島   | 総合         |
| 下校 | 15:45        | 15:45      | 14:45     | 15:45        | 15:45      |

### 3 主な行事

|     |                                    |      |                                                               |     |                                    |
|-----|------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 4 月 | Ⅰ学期始業式<br>入学式<br>全体保護者会            | 9 月  | 2 学期始業式<br>水泳指導<br>修学旅行（3 年）<br>職場体験（2 年）<br>生徒会役員選挙<br>中間テスト | 1 月 | 3 学期始業式<br>スキー教室（1 年）<br>校外学習（2 年） |
| 5 月 | 生徒総会<br>中間テスト<br>S 組個別面談<br>音楽鑑賞教室 | 10 月 | 進路説明会（3 年）<br>合唱コンクール                                         | 2 月 | 学年末テスト                             |
| 6 月 | RIKUTAI<br>こだいら特活の日<br>期末テスト       | 11 月 | 期末テスト                                                         | 3 月 | 校内作品展示会<br>S 組卒業を祝う会<br>卒業式<br>修了式 |
| 7 月 | S 組保護者会<br>Ⅰ学期終業式                  | 12 月 | S 組個別面談<br>2 学期終業式                                            |     |                                    |